

# グローバル通信4月号

## 外務省地方連携推進室

外務省地方連携推進室  
運営ホームページはこちら

グローバル外交ネット  
外務省と地方が連携する

### 「黒船」から続く交流の絆（茨城県境町とアルゼンチン）



小学校訪問時に歓迎を受けるモンテネグロ駐日アルゼンチン公使（当時）（1935年）



中前駐アルゼンチン大使を温かく迎える境町の住民の皆様（2022年1月）

**境** 町とアルゼンチンとの交流は1853年のペリーの黒船来航から始まりました。当時乗船していたアルゼンチン人船員のモンテネグロ氏を接遇した幕府の役人の野本氏が境町の出身で、来航から80年後、両人の孫が書簡を通じて知り合い、祖父同士の交流を知りました。船員の孫にあたり、駐日アルゼンチン大使館のモンテネグロ公使が、野本氏の孫の母校である小学校を訪問した際、町の人々から温かい歓待を受け、公使は当時の境町との交流に大きく貢献しました。戦争により交流は中断されたものの、1960年代に交流が復活し、同小学校は1989年以降子供たちが創意工夫あふれる演目でアルゼンチンとの交流を盛り上げている他、東京オリンピック・パラリンピック競技大会では境町は同国のホストタウンにも登録され、大会に出場した選手団は境町を訪問した際、感動的な光景を目にすることになりました。

[詳細](#)

### 有望品目に着目した新潟県産品の海外展開の取組（新潟県）



職人の手によるニットの製造風景



フランス・パリでの展示の様子

### 令和3年度「地方×世界 未来につなげる特別交流イベント」の開催



ブース展示の様子（左：山口市徳地手漉き和紙ブース、右：名古屋市和菓子ブース）

第二部ステージパフォーマンスの様子（左：名古屋おもてなし武将隊、右：山口市アップサイクル着物ファッションショー）

**外** 務省は、3月22日、愛知県名古屋市及び山口県山口市との共催で、令和3年度「地方×世界 未来につなげる特別交流イベント」を八芳園（東京）において開催し、駐日外交団、在日商会議所及び民間企業等の関係者65名が参加しました。冒頭、外務省を代表して石川官房長が開催の挨拶を行い、その後、第一部では名古屋市及び山口市の関係者から両市の多様な魅力についてのプレゼンテーションが行われ、第二部の交流会では、ブース展示で両市の観光、地方産品、伝統工芸品などの紹介が行われました。本イベントに出席した林芳正外務大臣は、両市のブースを視察するとともに、駐日外交団を中心とした参加者に対し、両市の魅力を紹介し、国際交流の現状と展望について意見交換を行いました。

[詳細](#)

**新** 潟県のニット産業は、戦後の服装の変遷に伴い織物業者より転業した一部の先覚者などにより興され、その後も高級化に努め現在ではニットの総合産地となっています。他方で、同県のニットは業界内においては技術力や品質を高く評価されながらも、国内外の一般消費者に対する訴求に課題を抱えていました。この状況に対して進められた、新潟県と独立行政法人日本貿易振興機構新潟貿易情報センター（ジェトロ新潟）の連携した取組をご紹介します。

[詳細](#)

※記事は [詳細](#) をクリックするとご覧いただけます。

#### ★地方連携推進室から

- ・外交実務研修員からの寄稿（井上外交実務研修員）
- ・外交専門誌『外交』Vol.72 の発売

[詳細](#)

※次回配信は5月2日の予定です。グローバル通信に是非ご登録下さい。登録は [こちら](#) をクリック！ご意見やご質問は、[gaimu-renkei@mofa.go.jp](mailto:gaimu-renkei@mofa.go.jp) までお願いいたします。

## アイダホ州ボイシー市の魅力紹介イベント結果報告 (在ポートランド領事事務所)



アイダホ・ジャパンデーの紹介をするリラさん



アイダホ州はまだ姉妹都市が2つ

**本** 年1月末に在ポートランド領事事務所でオンライン形式で初開催された「ポテトだけじゃない!アイダホ州/ボイシー市のご紹介」イベントの様相をご紹介します。ボイシー州立大学からの同領事事務所への相談がきっかけとなり、ボイシー市の魅力を日本へ紹介したいという若者が続々と現れ、いざ本番。日本側の参加者には市長や市議会議員含め複数名が参加し、なんと今後につながる展開も!必見です。

[詳細](#)

## 協定署名直後にパンデミックに。 (愛知県小牧市・豊山町と米国グラント郡の交流) (在シアトル日本国総領事館)



小牧市とグラント郡の「友好の覚書」署名  
(2019年12月)



豊山町とグラント郡の「友好の覚書」署名  
(2019年12月)

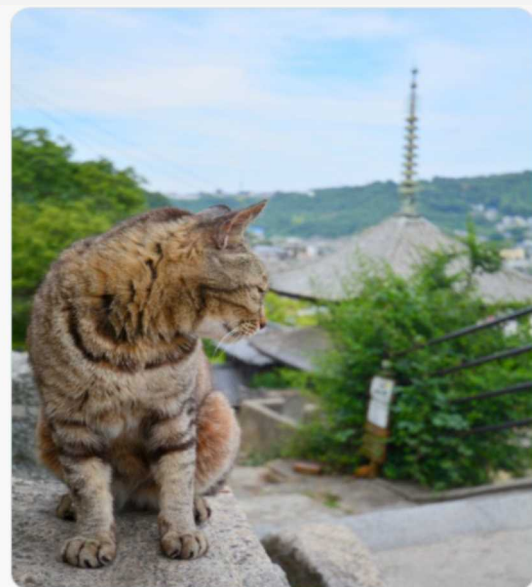
**米** 国ワシントン州中央部に位置し、農作物の生産が盛んであるとともに航空宇宙産業なども発達しているグラント郡。2016年に県営名古屋空港とグラント郡国際空港間で姉妹空港提携、愛知県とワシントン州間で友好の覚書へ署名が行われ、2019年12月には県営名古屋空港のある小牧市・豊山町とグラント郡間で友好の覚書の署名が行われました。愛知県内で友好の輪が広がる矢先に予期せぬパンデミック!果たして交流は展開されているのでしょうか。ご注目ください!

[詳細](#)

## ★地方連携推進室ツイート・ザ・ベスト★ (期間: 2/16~3/15)

Twitter / @LocalMofa

最も反響の多かった  
ツイートを紹介します!



local partnership MOFA JAPAN @LocalMofa · 2月22日  
Today is the "Day of #Cat" 2:22 "ni-ni-ni" (two-two-two in English) sounds like nyan-nyan-nyan (mew-mew-mew) #OnomichiCuty is known for having a lot of sloping paths & cats 2月22日は#猫の日 (ニャンニャンニャン) 坂と猫の多い町#尾道にて。 @ononavi@hiroshima\_pref

スタタイミング&ベストマッチ!

**ベ**

今回は、2月22日の猫の日に合わせて投稿した、坂の町・尾道にたずむ猫ツイートに最も注目が集まりました。

猫の目線の先には、1367年創建の天寧寺の三重塔。古刹が醸し出す風情と自然。絵になる素敵な坂の町へ訪れると猫が優しく出迎えてくれるかもしれません。

[詳細](#)

## 令和3年度「地域の魅力海外発信支援事業」実施結果報告



事業連携ポスター



岡山県及び福島県の動画配信の様子

**令**

和3年12月から令和4年2月までの間、外務省及び在中華人民共和国日本国大使館は、地方自治体や関係各社・団体と連携しながら、日本各地の観光・文化・食などの魅力について情報発信するプロモーション事業を実施しました。67の日本の自治体・団体参加のもと、日本各地の動画を配信したり、中国各地の日本料理店、小売店、卸売業者、メーカー、ECサイト運営企業等が中国各地やネット上において実施するPR・販売促進イベントを本事業の「連携事業」として位置づけて統一ロゴ等を使用しつつSNS等において関連イベントの広報など実施したりと、日本の魅力発信を後押ししました。

[詳細](#)